

# ゴールドカードに18者

## 開発局 宮坂建設工業が6年連続 認定

北海道開発局は26日付で、2019年度工事成績優秀企業（ゴールドカード）を発表した。前年度より1社少ない18者が認定を受け、宮坂建設工

業が6年連続、松合建設、錦産業が5年連続、斉藤建設、高堂建設が3年連続、草野作工と三和工業が2年連続で選ばれた。26日に認定証の授与式を

行う。17年4月1日から19年3月31日に完成した一般土木、舗装、鋼橋上部、PSコンクリート、しゅんせつ、グラウト、維持

の7工種、2995件を対象に、3件以上受注した企業のうち工事施行成績平均点80点以上の企業を認定。80点以上が全体の5%未満の場合は上位

5%になるまで（79点未満を除く）範囲を広げた。認定企業は、総合評価での加点や中間技術検査の減免など優遇措置が受けられる。

東星渡辺建設の81・2点、最高点。本社所在地別では帯広開建管内が4者で最も多く、函館が3者、網走が3者、札幌が2者、旭川、室蘭、釧路、稚内が各1者。道外も2者選ばれている。

総合評価での加点措置は8月1日以降公告分から適用となる。

成績優秀企業と平均点、受注件数は次の通り。（カッコ内は所在地）

▽東星渡辺建設（弟子屈）81・2点、4件▽東亜建設工業（東京）80・6

点、3件▽斉藤建設（函館）80・6点、11件▽松本組（函館）80・4点、11件▽加藤建設（幕別）80・3点、3件▽東洋建設（東京）80・3点、3件▽宮坂建設工業（帯広）80・2点、44件▽草野作工（江別）80・2点、13件▽錦産業（稚内）80・1点、6件▽北紘建設（伊達）80・1点、7件▽萩原建設工業（帯広）80点、13件▽高堂建設（帯広）80点、9件▽北土建設（札幌）80点、9件▽松合建設（北見）80点、9件▽赤川建設（旭川）80点、6件▽三和工業（北見）80点、6件▽イガリ建設（北見）80点、3件▽近藤建設（函館）80点、3件

# 東星渡部建設など18者

## 開発局の本年度工事成績優秀企業

開発局は、本年度工事成績優秀企業を発表した。東星渡部建設(株)(弟子屈)など18者を認定。認定証の授与式は、きょう26日に札幌第1合同庁舎で行われる。

最終請負金額500万円を超える一般土木、舗装、鋼橋上部など7工種の工事を対象に過去2ヵ年で3件以上を完成させた業者の工事成績平均点のランキングを公表。特に優秀な工事成績をマークした業者を工事成績優秀企業として認定している。

本年度の認定企業については、8月1日以降の入札契約手続き案件から、総合評価落札方式で加点措置が

講じられる。

工事成績優秀企業と受注件数、平均点はつぎのとおり。

▼81・2点  
▽東星渡部建設(株) 4件

- ▼80・6点  
▽東亜建設工業(株) 3件
- ▼齊藤建設(株) 11件
- ▼80・4点  
▽(株)松本組 11件
- ▼80・3点  
▽加藤建設(株) 3件
- ▼東洋建設(株) 3件
- ▼80・2点  
▽宮坂建設工業(株) 44件
- ▽草野作工(株) 13件
- ▼80・1点  
▽錦産業(株) 6件
- ▽北紘建設(株) 7件
- ▼80点  
▽萩原建設工業(株) 13件
- ▽高堂建設(株) 9件
- ▽北土建設(株) 9件
- ▽松谷建設(株) 9件
- ▽赤川建設興業(株) 6件
- ▽三和工業(株) 6件
- ▽イガリ建設(株) 3件
- ▽近藤建設(株) 3件

## たゆまぬ努力を評価 工事成績優秀企業に認定証



品質確保に向けた継続的な取組に敬意を表した

開発局は26日、札幌第1合同庁舎で本年度工事成績優秀企業に対する認定証授与式を挙行政した。後藤貞二局長が本年度の認定企業18者の代表者一人ひとりに認定証を手渡し、品質確保に向けたたゆまぬ努力を評価するとともに、技術力を高く評価した。

最終請負金額500万円を超える一般土木、舗装、鋼橋上部など7工種の工事を対象に過去2ヵ年で3件以上を完成させた業者の工事成績平均点のランキングを公表。特に優秀な工事成績をマークした業者を工事成績優秀企業として認定している。

本年度は、東星渡部建設(株)(弟子屈)など18者を認定。後藤局長は、認定企業の代表者に認定証を手渡し、たゆまぬ努力と高い技術力に敬意を表した。

2016年度からは、認定基準を見直し、「受注件数3件以上80点以上」で、条件をクリアしている業者が全体の5%未満の場合、79点未満を含めない範囲で上位5%までとする方法に変更している。